



高岡 綾音

綾音っ!

ところでさっ
今日英語の授業
あるけど

出された課題
やってきた?

薬と美人生徒

女子生徒になつてハーレムを作れ!



藤本 莉緒



ほらっ
キミたち!
ちよつとこの薬
飲んでみてよ!

おいしい
ジュースだからさっ
ねっ?

何このおっさん...
突然話しかけてきて...
超気持ち悪いん
ですけど

っていうか...
なんか...

ボインッ

ズキッ

体中ジロジロ
見てない?



ねえー綾音
ほつといて
行こうよっ!

このおっさん
絶対ヤバいつて!

おじさん...
それちようだい...

ちよつとっ!
綾音!?

ガーン
ニャー

本気で
言ってるの!?

はい...

そっかそっかW
キミはいい子だねえW

ぼー！

えへへ…♡

薬の匂いだけで
トリップ
しちゃったか

きつと
嗅覚が敏感
なんだろうね

ぼー

それじゃ
まずはこの薬を
飲んでみようか

ツツ

あわ

あわ

しっかりして！
今誰か
呼んでくるから！

綾音っ！

グッ
グッ

いがあ…
いぎ…

ズキッ

セクッ

頭…が…
が…が…
割れちやあ…



ううう…っ

何大声
出してるの？
莉緒…

ハァ



全然
大丈夫だから…

なんてことない
普通の味だったよW

へハ…



さあ…最後の
仕上げだっ

これを飲めば
僕と機の距離は
更に縮まるよ…

ニヤ



キミは本当に
素直でいい子だ…

きっと良い
お嫁さんに
なれるよ…

えへへ…
うれしいな…♡

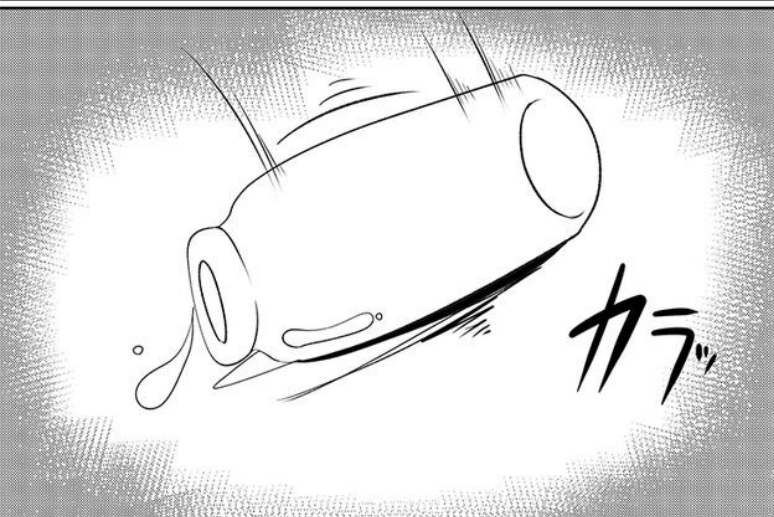
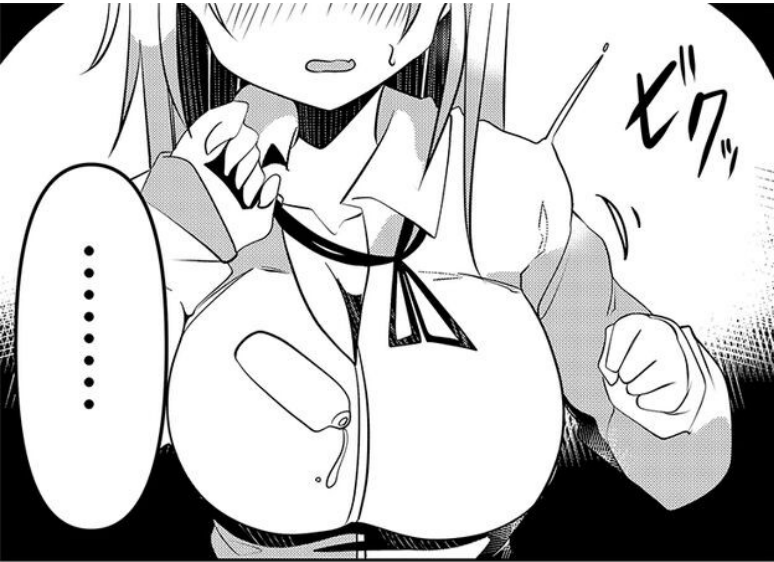


ゴク

ゴク

ゴク

ゴク



あ…綾音…？
本当に大丈夫？

早く学校行って
先生に相談
しようよっ！

本当に綾音？
何か雰囲気
変わった…？

ふふ…
大丈夫だって♡

何そんなに
心配してるの…？

うほお…♡

怖いから
早く学校行こ！

あのおっさん
絶対また来るって！
ストーカーじゃん！

その後…

何か…あれから一言も喋って無いですけど…

本当に人が変わったみたい…

ねえ
莉緒…

ドキッ

ゼッ

ひゃっ！

はっはい！

私…
ちよつと具合悪いから…

スッ

保健室に
寄つてくね…

綾音…

うつつん
分かつた…

あわ

あわ

先生に
言つとくね…

イラッ

保健室

誰も来ないように
見張っていますので…

さて…
学校に侵入
できたことだし…

次は
どうすっかな…

この
「洗脳の薬」と
「入れ替わりの薬」
をつかって

女ども全員と
入れ替わっても
面白いな…

養護教諭
藤井 由香

自由にベツト
使ってくださいね…

それにしても
洗脳したこの
教師も
美人だし

入れ替わった
この体も
天使のようだし

本当に
この学校は
大当たりだなW

あらっ
美人なんて
うれしい♡

私も
ご主人様みたいなの
かわいい子
大好き♡

なんなら
このまま私と
しませんか？
ご主人様♡



そうじゃんっ
こんな美人が
近くに
いるんだから
経験しと
かないと
損じゃんっ

ふふ…♡
もちろんっ
いいわよ…♡

スッ…

それじゃ
お言葉に
甘えて
いいです
か…？



ほら…
ご主人様…
力抜いて…♡

ドキ
ドキ

んっ…♡

あっ♡

ドキッ





もう…
我慢できないっ！

あっ♡



ドサッ

んっっ…



その蕩けた顔っ
すごくステキ♡

私の体でもっと
感じてえ♡



せんっせ…
クリが…んっ♡
きもちいい…♡

ズクンッ

ハッハッ



すごいっ♡
もうこんなに
とろっとろ♡



ちよつと
軽くイっちゃった
かな？

体がビクンと
弾けて
かわいい♡

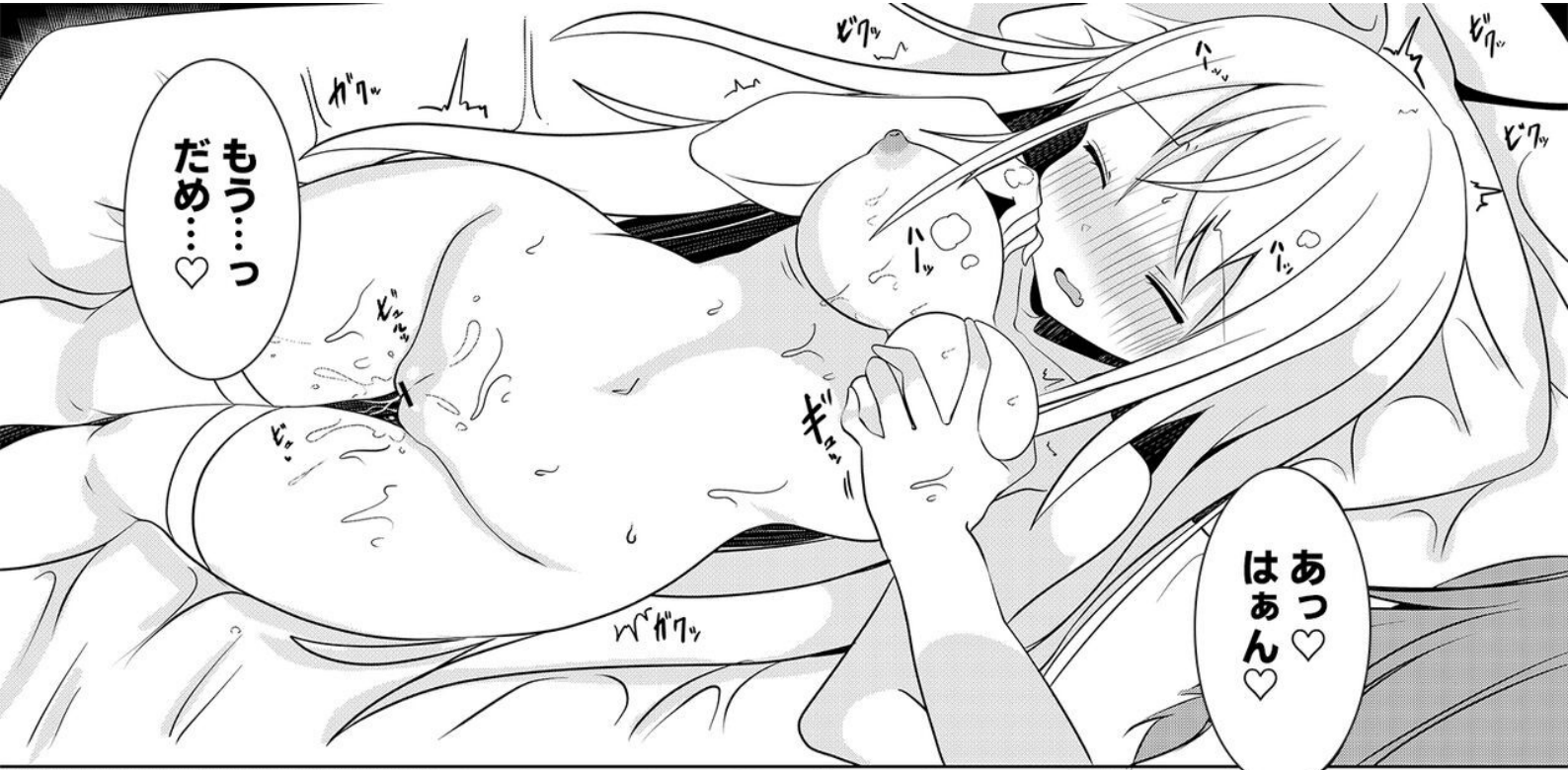
はあはあ…
せんせえ…♡



ご主人様の
蕩けてる顔
もっと思わせて♡

ご主人様は
乳首とクリを
両方責められるのが
いいのかな♡

こんなに
きゅうきゅうと指を
締め付けてくる♡





あれっ？

誰も
いねえし…

先生えっ？

んっ？
あれは…



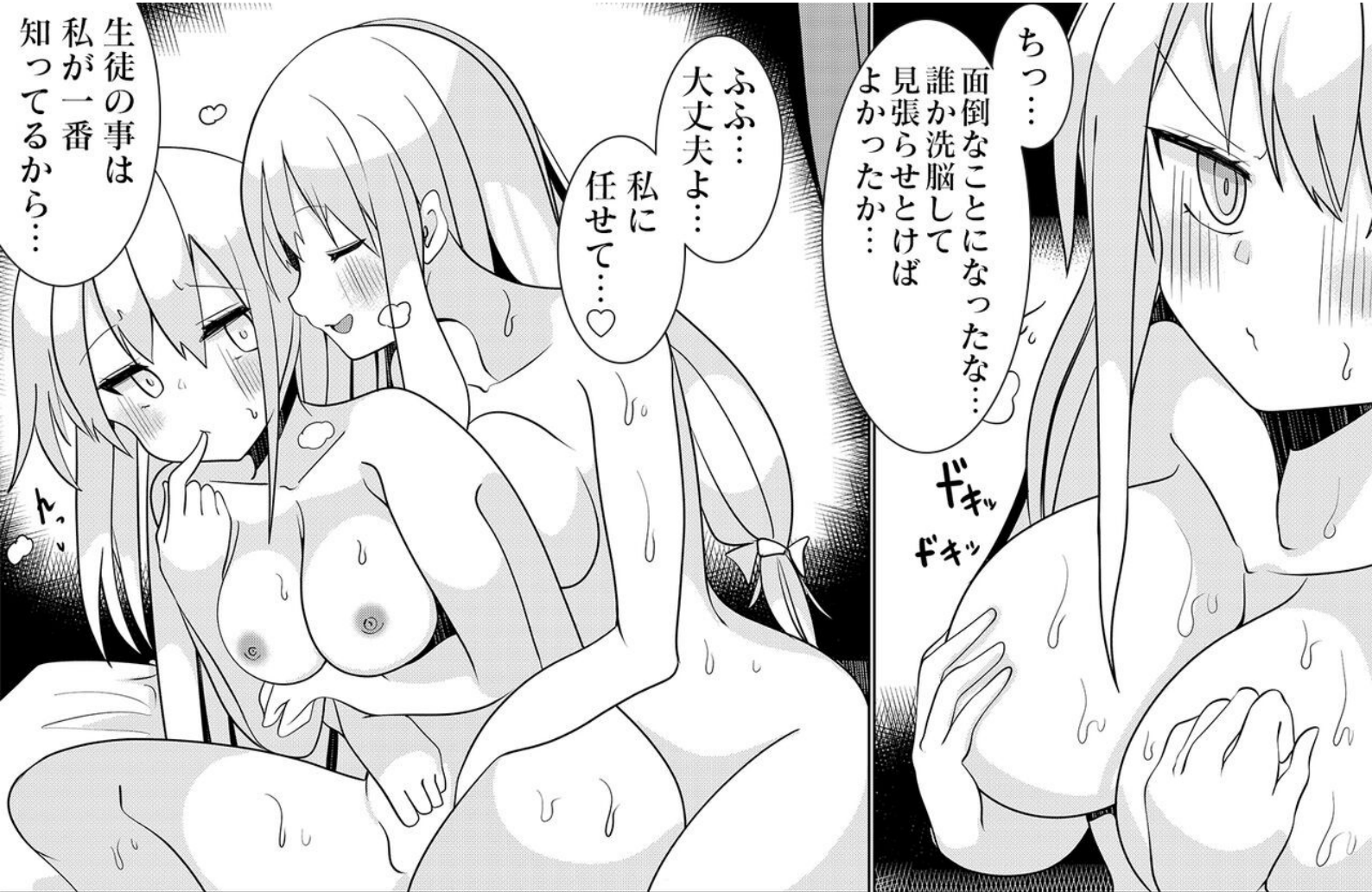
って！

ギキッ

うわあっ！

ちよっと！

全裸で
何やってる
んですか！



ちっ…
面倒なことになったな…
誰か洗脳して
見張らせとけば
よかったか…

ドキ
ドキ

ふふ…
大丈夫よ…
私に
任せて…♡

生徒の事は
私が一番
知ってるから…



ねえ…キミ
この子指だけじゃ
満足できない
みたいなの♡
ハァ…♡

もしよかったら
キミも混ぜて
くれない?♡

へえ…
いいすよ…

随分と二人で
楽しそうなこと
やってんじや
ないですかW

ハァ

ハァ

アル…♡



あーっ
俺こいつ
知ってるわW

確か一個下の
奴じゃなかったっけ？

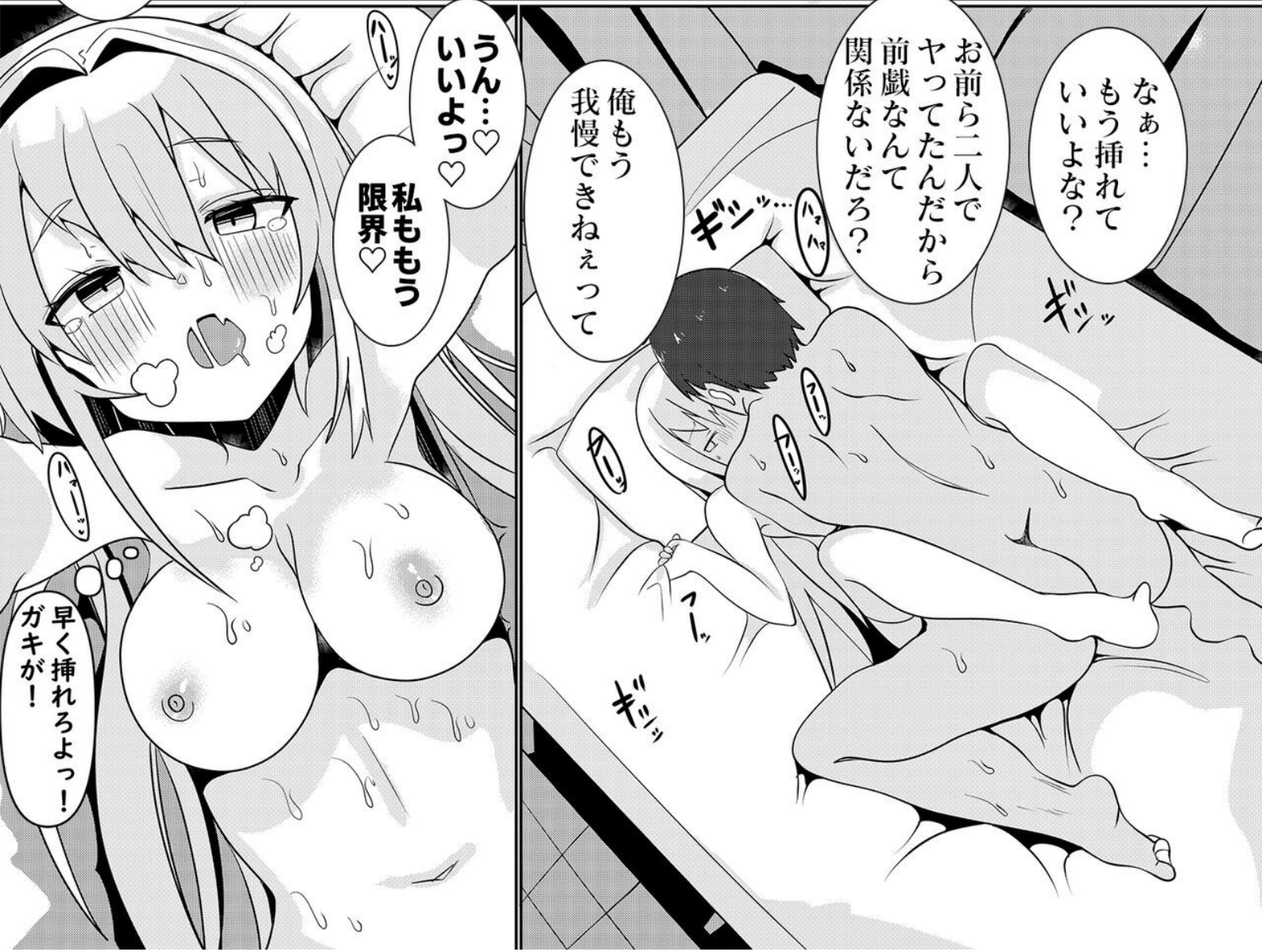
なに保健室で
先生と楽しいこと
やってんだよW

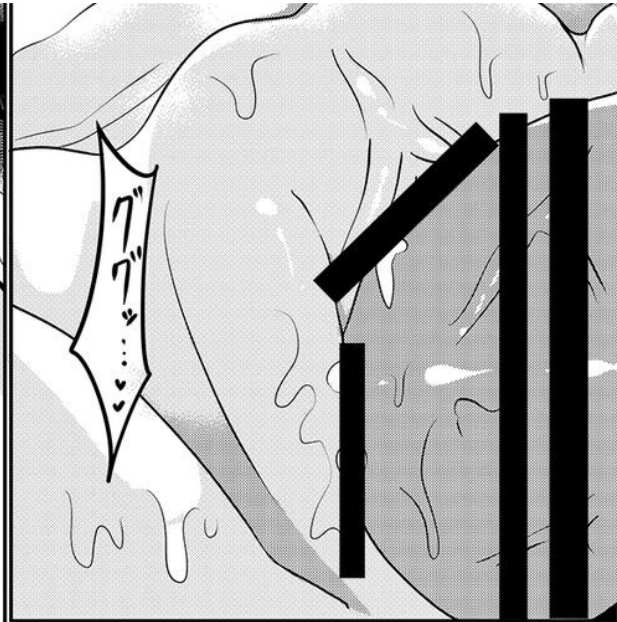


んっ…ぷはっ
はあ……っ♡

んっ…

ねちっこいキス…♡





今まではち○こ
からの直接の刺激しか
なかったけど…

女の体だと
ま○こから子宮にかけて
お腹全体が気持ちいい…♡

気持ち良すぎて
全身の力が抜けちゃう…
体を起こしてられない…



今…
全身に電気が
走った…♡

すげえ
気持ち
良かった…♡



俺…
今喘ぎ声を
出したのか…？

もしかして
気が付かないだけで
ずっと出していたのか…？



あっあっ
もっと…♡♡

あんっ♡



えっ今…！

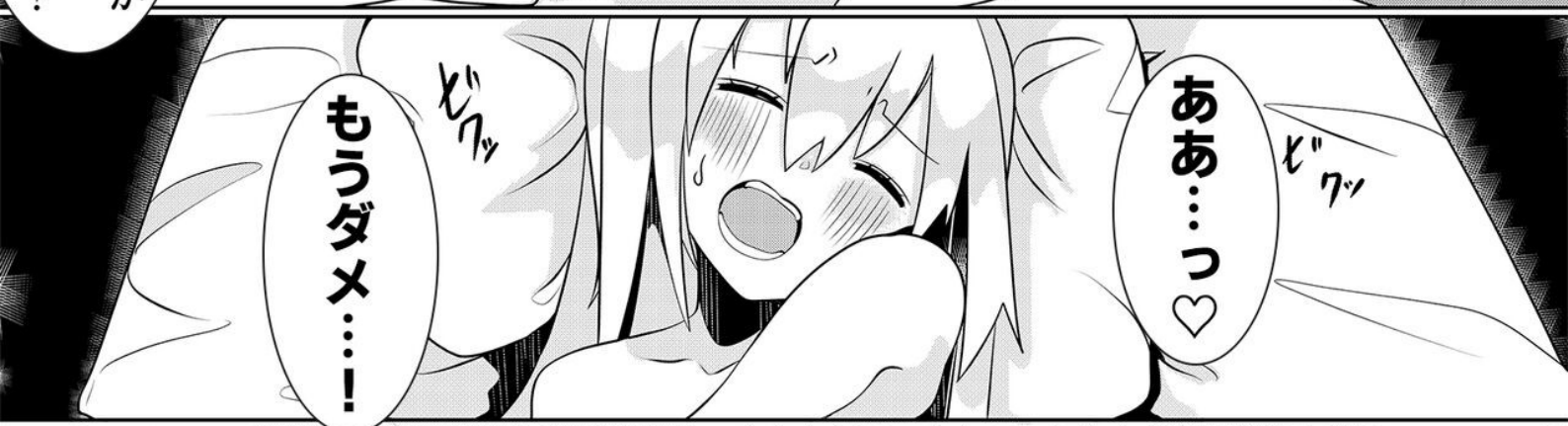


自分でも分かるほど
艶っぽくて色っぽい声…

出そうとしてる
わけじゃないのに…
自然と声が
出てしまう…

さっき先生と
してた時と
全然違う声…

オスを引き寄せる
求愛の声を
俺は今出しているんだ…







キミ本当に
ラッキーだよな

こんな美人
二人も相手に
できるなんて♡

一発出したのに
もうギンギン♡

すーい♡

もう私
待ちきれない♡

早く
ちょーだい♡





おふう♡



ったくよお...

教師が生徒を連れ込んで
こんな良い事してた
ってだけでも
大問題なのに

なんとなく
分かったぞ...

アッ...



さっきのあの薬...
アブねえ薬だろ？

二人で仲良く
キメセクしてたって
ことかよw

パンツ

ブルン

フッ
フッ

パンツ

グ...

グ42

グ42

パンツ

グ42



うおっ！
すげえ弾力W

さすが
大人の体♡

すっげえ反応
いいしW

あれ？
もしかして先生
胸が弱いのか？W

やっぱり
先生みたいな
大人の体は
いいなあ♡

へへっW
分かったってW

もっと激しく
突いてえ♡

お願い♡

胸と性器の
両方から
快感が襲ってきて…

力が…
入らない♡

感じてる声…
もっと聞かせて
くれよ…

先生のその声
すっげえ
好きだわ

そんな
がつつくなくてW

別にホモッ気が
あったわけじゃない…
だけど何故か…

もっともっと…
ギユッと抱きしめて
欲しい…

すげえ
ふかふかな体♡

首筋にかかる吐息も…
耳元で囁くささやきも
全部心地いい…

男の時とは全く
違うこの感情…

もっと…
もっと…♡

どうしちゃったんだ…俺…
ただ女体でセ○クス
を体験したかっただけで
興味本位でこの男とただけなのに…

これが「女」が「男」に
欲情する感情…
本能的にオスを求める
種付けされるメスの気持ち…



お腹の中に
異物が押し込められる
感じ…

ギシッ

パッ ギシッ

体中に付いた
柔らかい脂肪が
弾む感じ…

ハッ

ハッ

いやというほど
自分の体が男じやないと
強烈に意識させられる…

自分にはなかった
大きな胸が
激しく揺れる感じ…

甘い香りが漂ってる？
俺の体から
出ているのか…？

ハッ

ブルッ

もしかしてこれが
男を誘惑する
フェロモンってやつか…？

体中が敏感になって
息がかかっただけで
逝っちゃいそうだ…

ハッ



これ以上したら
本当に「女」に
なってしまう…っ

ブルッ
ブルッ
ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

熱いの
きたああ！♡

あーあーあー

ドグッ ドグッ ドグッ
セッ セッ セッ

あーあーあー

パンパン

わりい
わりい
w

余りに
気持ち良かったから
中に出しちゃったw

だー...



俺ぜってー
他の奴に
言わないからぞ

また頼むよw
センサーw

ええ…
もちろん
いいわよ♡

でも…絶対に
他の生徒に
喋っちゃダメよ♡

ニヤッ…



